

3学期制	章(節)	学 習 内 容	時数	評価項目と評価規準 ①コミュニケーションの関心・意欲・態度 ②表現の能力 ③理解の能力 ④言語や文化についての知識・理解 A1～A5 CAN-DOリスト参照	他教科・他領域との関連	流山市英語プログラム
4月 1.4 週	Let's Start	1. 新しい友達を作ろう 2. 身の回りにある物を英語で言ってみよう 3. 英語を聞いてみよう 4. 発音に気を付けていってみよう	9	①英語の挨拶、身のまわりにあるものを元気よく言える ②自分の好きなもの、できることについて、英語らしく発音できる A1	挙手をし、答えた生徒に国旗のシールを渡していくことで世界の旗と国名を意識づける(社会)	第5学年 Unit1,2,3
5月 4.2 週	Program1 アルファベットになれよう 教室で使う英語に慣れよう	1. アルファベットのAからZまで 2. アルファベットが表す音を聞いてみよう 3. アルファベットを書いてみよう 4. 小学校で習った英語を話したり聞いたりしてふり返ろう	14	②アルファベットを正確に発音し、大文字、小文字をすべて書くことができる A3 ②自分の好きなもの、できることについて言ったり聞いたりできる A1	ローマ字を通して、様々な日本語を英語で書く練習をする(国語)	第6学年 Unit1
6月 3.8 週	Program2 アメリカからの転校生 Program3 ウッド先生がやってきた	1. 自分の名前や相手の名前が言える I am, You are 2. 相手がどんな人が訪ねたり答えたり言える Are you ~? 3. Power up 1 Writing 単語・文の書き方 4. Word Web 1数の言い方 5. 自分の好きなことや、普段することを言える 一般動詞 6. 相手の好きな物についてたずねたりする Do you? don't 7. Power up 2 Listening 転校生への質問	14	②相手や自分の名前を言い、たずねることができる A1 A4 ④単語、文の書き方が理解できる ④一般動詞を使って好きなことや普段することを言ったり尋ねたりできる ②自分や相手の電話番号を正しく伝えたり聞いたりできる A1	英語の挨拶の仕方を学習することで、他の人との関わりについて学ぶ(道徳 礼儀 2-(1))	第5学年 Unit4,5
7月 2.6 週	Program4 リサイクル活動	1. 相手に何をするのか尋ねよう Whatを使った疑問文(グループで、朝食に何を食べているかリサーチ) 2. 2人や2つ以上の物について言える 複数形の-s 3. 数をたずねたり答えたり出来るようにしよう How many-? 4. My project 1 自分のことを話そう① 5. Power up 3 Reading 英語の掲示・標識など	10	③本文の内容を理解し、読むことができる A5 ①Whatを使った疑問文を言うことができる ②数をたずねたり、2つ以上のものについて言えるようにする A1 ②相手に何をするのかたずねたり答えたりできるようにする A1 A4 * Performance test: 学級の仲間に自己紹介をしよう A2 A3	リサイクルについて学び、再利用をする大切さについて知る。(家庭、理科)	第5学年 Unit5
	1学期 47時間	夏休みの課題 文法の確認 復習				
9月 2.6 週	Program5 国際フードフェスティバル	1. 友達や身の回りの物を紹介しよう This is -, That is -. 2. どこにあるのかたずねよう Whereをつかった疑問文 3. 家族についてはなせるようになる He, She 三人称の文 4. Power up 4 Speaking 時刻をたずねる What time --? 5. 英語の仕組み1 6. 他人がすることについていえる 三単現の-s	14	③本文の内容を理解し、読むことができる。 A5 ②友だちや身の回りのものを紹介したり、たずねたり答えたりできるようにする A1 A4 ②どこにあるのかたずねることができる A1	様々な国の料理に触れ、世界の食文化を学ぶ。(食育)	第5学年 Unit4,6 第6学年 Unit2
10月 3.6 週	Program6 由紀のイギリス旅行 Program7 The Wonderful Ocean	1. 他人がすることについてたずねたり答えたり出来る 三単現の-s 2. 他人がしないことを説明できる 三単現の否定文 3. Word Web 3 季節・月の名前と順番・日付の言い方 4. 人の名前がきける Whoをつかった疑問文 5. 彼女を、や彼にを使って説明できる him やher の導入 6. いつやるかをたずねられる Whenを使った疑問文 7. Power up 5 Speaking 持ち主をたずねる Whichを使った疑問文 8. Power up 6 listening ラジオ放送	14	③本文の内容を理解し、読むことができる A5 ②他人がすることについてたずねたり言えるようになる A5 ④月の名前と順番・日を言うことができる ②他人がしないことについて言えるようになる A1 ②人の名前、物ごとを行う時にたずねたり、答えたりできるようにする A1 A4 ④人について「～を」「～に」と言うときに使うことばを使えるようになる	命の尊さについて考える(道徳 生命の尊重3-(1)) イルカの生態について学ぶ(理科)	
11月 4.0 週	Program8 Origami Program9 A New Year's Visit	1. 出来事を言える canを使った文章 2. 出来ることを聞いたり答えたり出来るCan you -? Yes, I can. No, I can't. 3. どのようにするかたずねよう Howを使った疑問文 4. Power up 7 Speaking 許可を求める・依頼する/ Power up 8 Listening 5. My Project 2 人を紹介しよう 6. 今していることが言える 現在進行形 be + ~ing	14	③本文の内容を理解し、読むことができる A5 ②できることやどのようにするのが言ったりたずねたりできるようにする A1 A4 ③人を紹介する英語を言うことができる A2 ③今していることについて言えるようになる A2 * Performance test: 学級の仲間に好きな人を紹介しよう A2 A3	折り紙を通して、日本文化の良さについて再認識する(家庭) 日本人としての自覚(道徳 愛国心4-(9))	第6学年 Unit3

12月 2.4 週	Program9 A New Year's Visit	1. 今していることについて、聞いたり答えられる 進行形の疑問文 2. 今何をしているか聞くことができる What are you doing? 3. <b>Power up 9 Reading</b> 想像しながら読んでみよう 4. 英語のしくみ③	10	③本文の内容を理解し、読むことができる A5 ②What are you doing?と訪ねることができる A1 ③読み物教材を読んで自分の意見を持つことができる A2 A5	日本文化の良さについて再認識する(家庭)	
2学期 55時間						
1月 3.4 週	Program10 Mike's Visit to Washington, D.C.	1. 過去にしたことを説明できる 規則変化の過去形 2. 過去のことを聞いたり答えられる Did you -? Yes, I did. No, I didn't. 3. 理由を聞いたり答えることができる Why の疑問文 Because の導入 4. Power up 10 Speaking 買い物①Tシャツを買う Can I help you? の導入 5. My Project 3 知りたい情報を引き出そう	14	③本文の内容を理解し、読むことができる A5 ②過去にしたことについて言えるようになる A2 ②過去のことについてたずねたり答えたりできるようになる A1 A4 ②理由をたずね、それに答えられるようになる A1 A4 ①買い物をするときに必要な会話をするができる	ワシントンDCについて学び、日本との違いを知る(社会) 他の国について学ぶ(道徳 他に学ぶ広い心2-(5))	
2月 3.8 週	Program11 Grandma Baba nad Her Friends on a Sleigh	1. 不規則変化の過去形を理解する 2. 不規則変化の過去形を用いて過去のことを質問できる	14	③本文の内容を理解し、読むことができる A5 ④不規則変化の過去形を理解することができる ②過去のことを表す特別な形の動詞を言えるようになる A2	日本の絵本を英語で読むことで、表現の違いを確かめる(国語)	
3月 2.2 週	Powe up 11 Writing 日記	1. まとまった内容の文章を書くことができる 1年間のまとめ・復習 2. 英語のしくみ④	5	③まとまった内容の文章を読むことができる A5  * Performance test: 相手に質問し、答えてみよう A1 A4		
3学期 33時間						

合計34週137時間(1学期12.0週;2学期12.6週;3学期9.4週)